

# 生物多様性とは？

生物多様性とは、生きものや生態系の豊かさを表す言葉です。

地球上には、森、里、川、海など、さまざまなタイプの自然があり、その中に3,000万種ともいわれる多様な個性をもつ生きものがあります。

生きものは、お互いにつながり合い、支え合って生きています。わたしたち人間もそのつながりの一部です。

## 生態系の多様性

大都市なごやにも、樹林やため池、農地、河川、干潟など、さまざまな生態系があります。



藤前干潟



東部丘陵の樹林

## 種の多様性

さまざまな種類の生きものによって、なごやの生態系が支えられています。

\*シラタマホシクサやヒメタイコウチは、絶滅の恐れのある希少な生物です。



シラタマホシクサ



ヒメタイコウチ

## 遺伝子の多様性

同じ種類でも、地域によって形態や行動などの特徴が少しずつ異なります。



ナゴヤダルマガエル

日本に広く分布しますが、地域的に形態が異なります。

- ① 亜種キタマイカブリ (東北地方北部に分布)
- ② 亜種ヒメマイカブリ (関東・中部地方に分布)
- ③ 亜種マイカブリ (近畿地方以西に分布)

マイマイカブリ

## 生物多様性の恵み 生態系サービス

わたしたちは、食糧や燃料の供給をはじめ、様々なかたちで生物多様性がもたらす恵みに依存しています。こうした恵みを、**生態系サービス**と呼んでいます。わたしたちが日々あたりまえと思っている空気や水の浄化、気候や洪水の調節などの多くが、生態系サービスの上に成り立っています。

**供給サービス** [暮らしの基礎]

食糧・燃料・木材・繊維・薬品・水など、わたしたちの生活に必要な資源を供給

**調整サービス** [自然に守られるわたしたちの暮らし]

水の浄化・洪水防止・土壌流出防止・気候緩和など、わたしたちの暮らしへの影響を制御

**文化的サービス** [生きものと文化の多様性]

料理・文字・観光・音楽・宗教など、わたしたちの文化・精神面で生活の豊かさを提供

**基盤サービス** [生きものを変える大気・水・土壌]

生態系サービスの土台わたしたち人間を含むすべての生命の生存基盤である地球環境を形成・維持

**わたしたちの生活・社会・経済**

- 安全
- 衣食住を支える資源供給
- 健康
- 良好な社会関係
- 選択と行動の自由

\*資料:生物多様性2050なごや戦略より作成

### 名古屋市からの支援

#### エコ事業所認定制度



エコ事業所認定制度は、環境に配慮した取り組みを自主的かつ積極的に実施している事業所を、名古屋市が「エコ事業所」として認定し、自主的な取り組みを支援するものです。

#### すでに始まっている取り組み

知ろう、学ぼう、始めよう!

#### 事業活動と生物多様性

名古屋商工会議所愛知目標と名古屋議定書の採択をふまえ、事業活動と生物多様性の関連の把握の仕方と取り組みの考え方について、わかりやすく解説しています。

<http://www.meisho-ecoclub.jp/special/biodiversity>



お問い合わせ先

名古屋市環境局環境企画部環境企画課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 TEL 052-972-2684 / FAX 052-972-4134

メールアドレス a2661@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

名古屋市公式ウェブサイト [<http://www.city.nagoya.jp>]

生物多様性

サイト内検索

# BIODIVERSITY



## あなたの仕事

## × 生物多様性

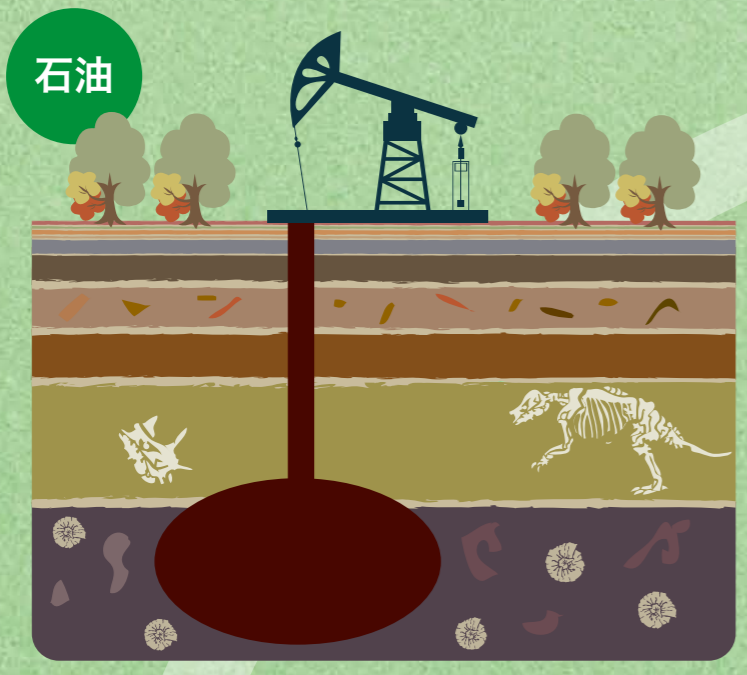
生物多様性とは、全ての生命の多様さと、それらがつながりを持っていること。

わたしたちの暮らしや仕事も、そんな生物多様性の恵みを利用することで成り立っています。

あなたの仕事だからこそできる生物多様性との関わり方がきっとあるはず。







あらゆる事業は、生物多様性の恵みを利用することで成り立っています。  
そして、その事業活動が生物多様性に大きな影響を与えています。

あなたの仕事と生物多様性との関わりについて考えてみませんか？





# 生物多様性の劣化が続くと、あなたの事業が持続できなくなるかもしれません。

## 事業を脅かす5つの問題

### ① 生息地の損失・劣化

乱開発などにより生きものの生息地が減少することで、生物多様性の恵みをもたらす基盤が失われていきます。



### ② 気候変動

気温の上昇や気候の不安定化により、ゲリラ豪雨などの災害リスクや農作物の生育への影響が懸念されます。



### ③ 水・土壌・大気等環境の汚染

自然界で浄化できる範囲を超えた汚染は、自然環境の劣化に加え、わたしたちの暮らしそのものを脅かします。



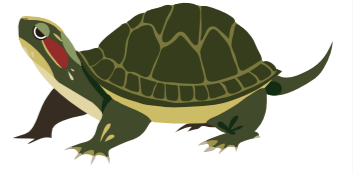
### ④ 資源の過剰利用

魚介類の乱獲にみられるように、資源を利用しすぎると、将来、その恵みを受けられなくなる恐れがあります。



### ⑤ 外来種の侵入

日本在来の生態系を脅かすだけでなく、古来より育まれた日本の自然や文化を損なう恐れがあります。



\*資料:地球規模生物多様性概況第3版(GBO3)より作成

さまざまな問題が重なりあって、わたしたちが日頃から受けている生態系サービスの質が悪くなったり、量が減ったりします。

将来にわたって安定した事業を続けていくために、**生物多様性に配慮した取り組み**を始めてみませんか。

## 事業者が取り組む**メリット**と取り組まない**リスク**

### メリット merit

他社との差別化を図るセールスポイントになるわ

計画的な資源の利用は原材料の値上がりを抑えて継続的な事業活動につながるのね

金融機関による投融資の優遇を受けられる場合もあるのね

地域の環境活動に参加すれば地元住民との関係も強化できるわ

環境配慮を重視する取引先や消費者の要望に応えることができるわ

事業所のイメージアップ!

生物多様性への悪影響が不買運動や訴訟になったケースもあるらしい

事業所のイメージダウンにつながるかも…

求められた環境基準をクリアしないと取引してくれなくなるかも…

原材料の価格が値上がりしてきているなあ

融資の条件に環境配慮を求められてしまった…

取り組みが遅れ競争力が低下してしまった

資源が確保できなければ業務の縮小や中断もやむなしか…

### リスク risk



\*資料:生物多様性民間参画ガイドライン(環境省2009)より作成



# あなたの仕事だからこそできることが、きっとあるはずです。

**STEP 1 知る**

生物多様性の基本的な知識を得る。

● 事業活動が生物多様性に与えている影響とは何か?  
● 生物多様性に配慮した行動に取り組むメリットは何か?

そうだったのね～




**STEP 2 理解する**

自らの事業活動と生物多様性との関わりを考える。

● 自らの事業にとって、なくてはならない自然や資源は何か?  
● 排水や廃棄物(ごみ)には何が含まれ、どこに出ているのか?  
● 日頃の環境配慮活動のなかで、生物多様性のためにできることはないか?

なるほど!




**STEP 3 行動する**

事業活動において日常的にできることを考える。

● あらゆる業種・業態で共通して実施できる取り組みがあります。

やってみよう!



事業所のさまざまな取り組みが紹介されています

- ▶ 名古屋商工会議所ガイドブック <http://www.meisho-ecoclub.jp/special/biodiversity>
- ▶ 生物多様性民間参画ガイドライン [http://www.env.go.jp/nature/biodic/gl\\_participation/](http://www.env.go.jp/nature/biodic/gl_participation/)
- ▶ 生物多様性民間参画パートナーシップ <http://www.bd-partner.org/>

● 業種や事業所の特性に合わせた事例

わたしの職場でもできることがあるはずだわ

**たとえば製造業では…**


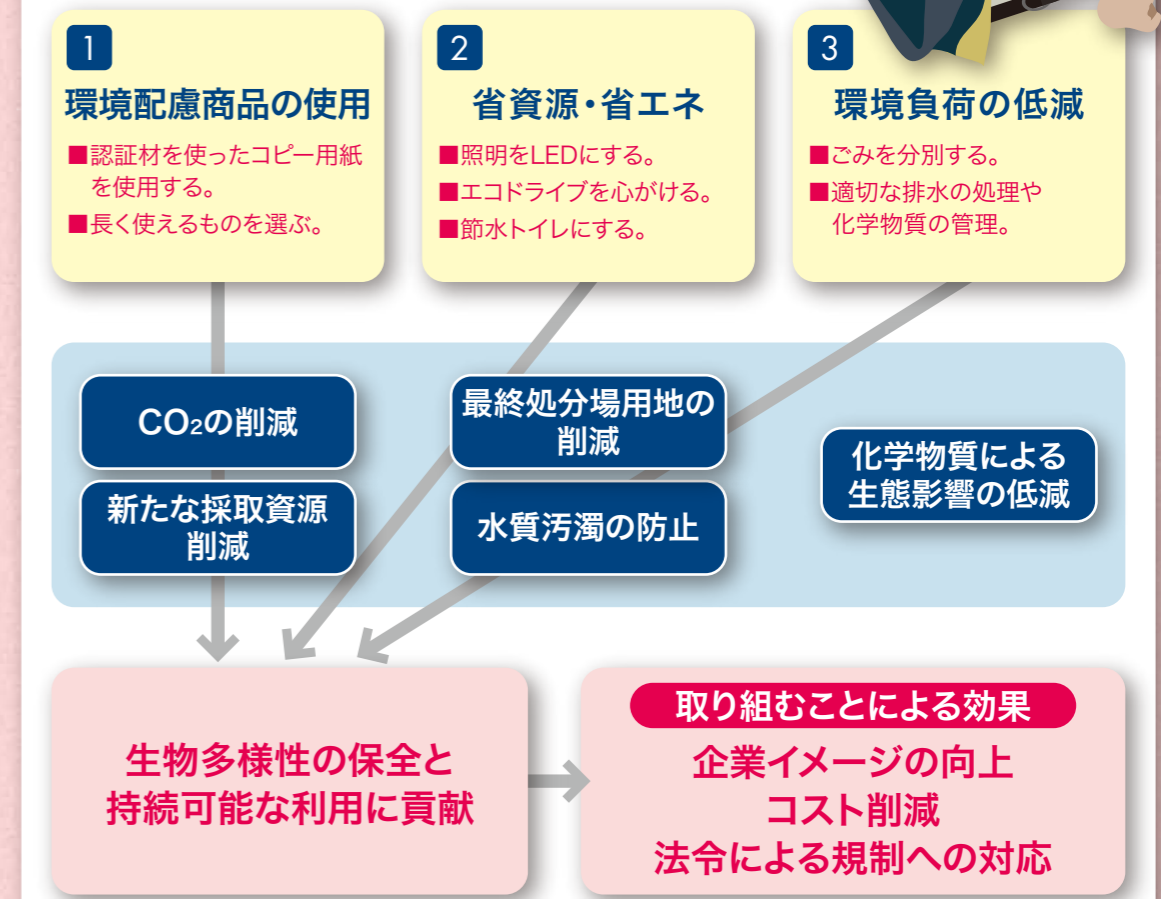
- 他社の生産工程で発生した廃材を回収し、バッグやクッションなどの新たな素材として利用しています。  
→ 資源を無駄なく使うことで、生物資源の枯渇を防ぎ、安定的な供給が持続される。
- 工場敷地の外周や屋上を在来種の草木で緑化しています。  
→ 虫や鳥など生きものの拠点が増え、生物のネットワークの構築につながる。

**たとえば小売業では…**

- 生物多様性に配慮した商品(生鮮品、衣料、文房具など)の特設売り場を設けるなど、積極的に取り扱うことで消費者に情報を発信しています。  
→ 生物資源の持続可能な利用に貢献するとともに、消費者のライフスタイルの転換を促す。

**たとえば飲食店では…**

- 旬の時期に地元で採れた低農薬の野菜を使って料理を提供しています。  
→ 生産・輸送時のエネルギー消費を抑え、農地としての生態系の保全につながる。
- 環境に配慮した農法で作られたコーヒーや紅茶を提供しています。  
→ 大規模農業等による生物多様性への影響を低減する。

その他にも…

- 1 社内教育[目標を立てる、取り組みを宣言する]  
効率よく取り組むために、社内全体で生物多様性を認識することが重要です。
- 2 事業所の緑化  
工場や事業所の緑地は、鳥や昆虫にとって貴重な生息場所のひとつになります。

**早めの行動こそが肝心です!**

生物多様性は極めて微妙なバランスで保たれているので、一度バランスを崩してしまうと元に戻せなくなってしまう恐れがあります。

